

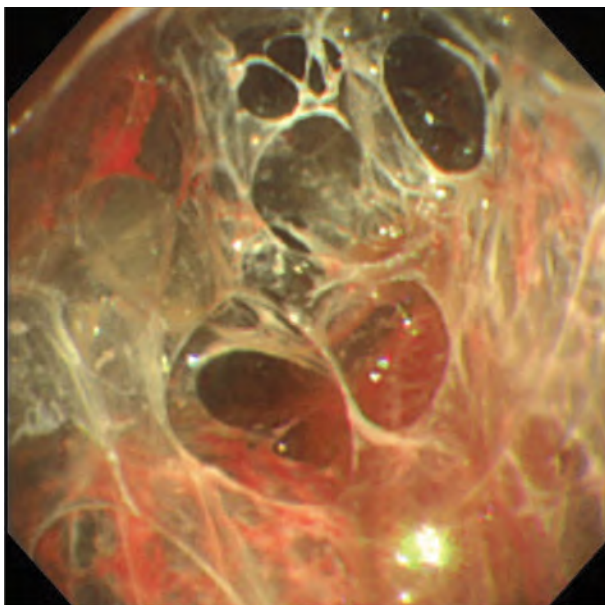


a. 右側胸水貯留

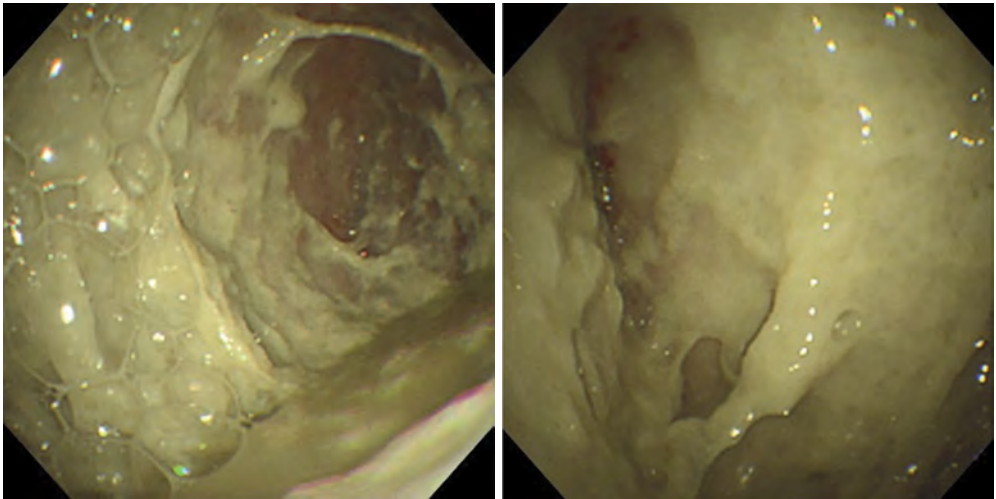


b. 右側臥位胸部 X 線像

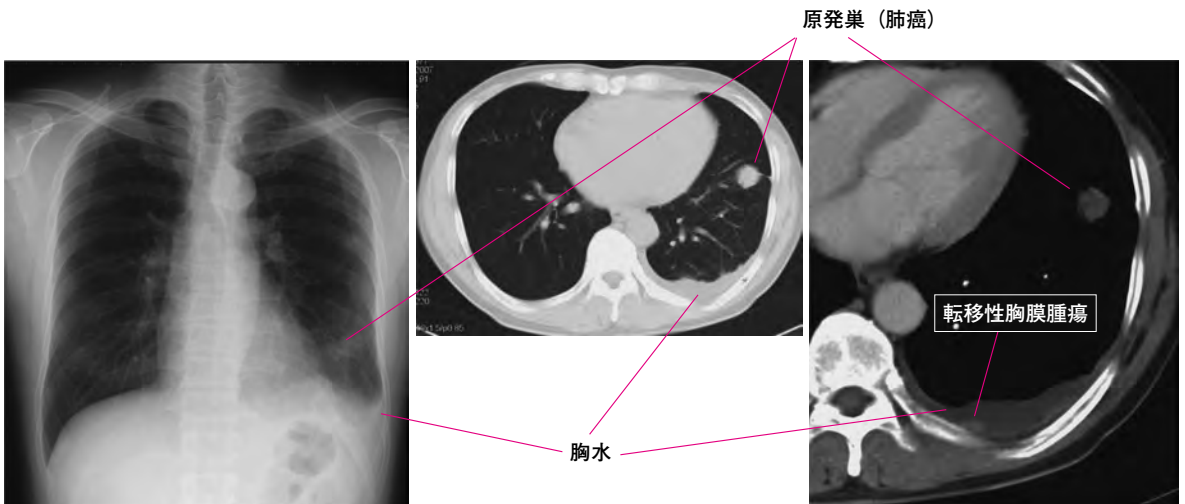
① 胸水の X 線検査所見



② フィブリンが析出し多房化している胸腔鏡所見

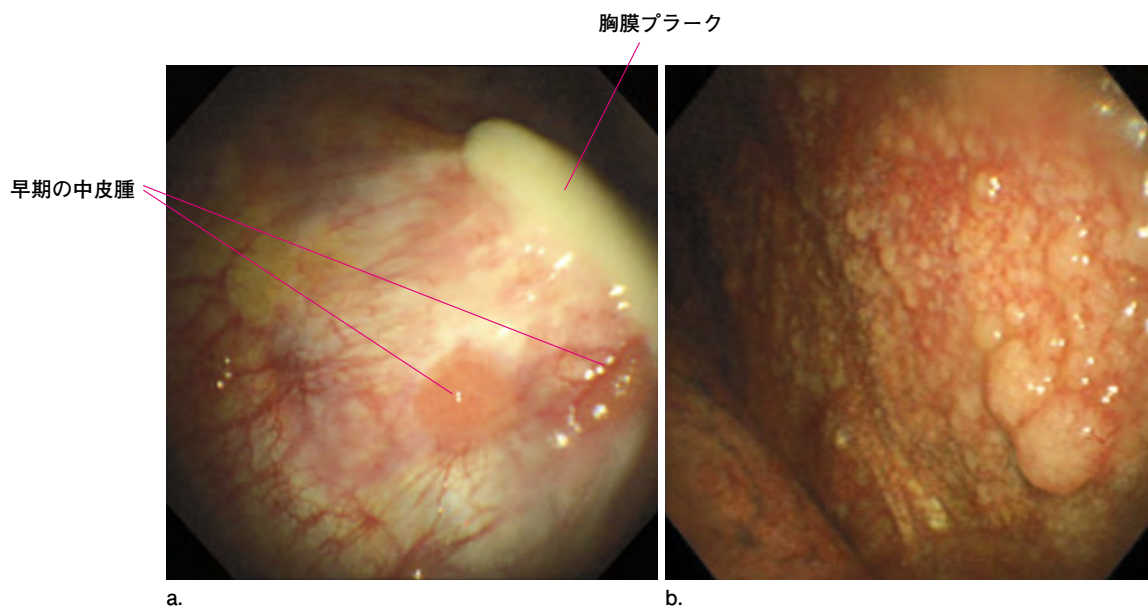


③ 慢性膿胸の胸腔鏡所見



④ 肺癌にみられる癌性胸膜炎

胸部単純X線写真では左側の肋骨横隔膜角の鈍化と腫瘍影があり，胸部CTでは原発巣（肺癌）と胸水貯留がみられる．縦隔モードでは胸膜の転移性腫瘍が確認できる．



⑤ 悪性胸膜中皮腫の胸腔鏡所見

早期には壁側胸膜に顆粒状の腫瘍がみられるが (a)，病期が進行すると，胸膜全体に腫瘍が発育する (びまん性悪性胸膜中皮腫，b)。中皮腫はアスベスト曝露との関連が深く，本例では胸膜プラークが認められる (a)。

(中野孝司，飯田慎一郎)